

上毛

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話 10
- know「農」 12
- カルチャー 13
- 町の情報ひろば 14
- 素敵人 16
- こうげマンが行く! 16

http://www.town.koge.lg.jp



3月の表紙
1月19日(月)、ALT(外国語指導助手)のテッサが大平保育所を訪れ、園児と一緒に、英語でのじゃんけん大会や動物の名前を英語で答えるゲームなどが行われました。この活動は、英語力の向上に向けた取り組みの一環で、大平保育所にて月に1度行われているものです。園児たちは夢中になってゲームに取り組み、保育所に笑い声が響き渡りました。(詳しくは、2,3ページ)



●編集発行/上毛町役場企画情報課
●印刷/第印刷株式会社
〒871-0902
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-2-11
TEL 0979-723-111
FAX 0979-723-664

人の動き
1月31日現在

- 世帯数 3,150 (+7)
- 男性 3,756 (+2)
- 女性 4,165 (+4)
- 人口 7,921 (+6)
- 65歳以上 2,572(+10) 32.5%
- 75歳以上 1,395(+10) 17.6%

- うち外国人
- 人口 26(±0)
 - 男性 17(±0)
 - 女性 9(±0)
 - 世帯数 23(±0)
(うち混合世帯3)

- 参考
- 平成17年10月11日
合併時
- 人口 8,499
 - 世帯数 3,057

ごみの量

- 1月31日現在
- 可燃ごみ 120.27t (-31.71t)
 - カン・ペットボトル 2.75t (+0.38t)
 - びん 6.10t (+2.01t)
 - 古紙他 16.37t (+5.13t)
 - 可燃粗大 2.09t (+0.36t)
 - 不燃 4.56t (-3.01t)
 - プラスチック製容器包装 1.63t (+0.01t)
 - 紙パック、白色トレイ 0.04t (-0.02t)
- ※()内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。



平成26年8月、オーストラリア友好の翼で
ホストファミリーとして子どもたち3名を受け入れて
いただいた、ハスラムファミリーに伺いました。

Opinion of homestay and how it makes us feel

We initially started to host students when we read an article in the local paper about the homestay program and that there was a shortage of host families in Cairns. At the time we thought that it would be a shame that students would miss an opportunity of a lifetime (for some) and we had the time and the space in our home to participate. We feel so happy that we made this decision as we have met and had some amazing experiences with all our students and we have learned as much about them and their culture as they have learned about ours. We believe that homestay is about sharing our home, our lifestyle and ourselves with the students and to give them a safe, comfortable, warm, fun and loving environment where they feel comfortable in participating in our 'home' life.



ホームステイについての意見や感想

私たちがホームステイを始めようと思ったきっかけは、地元紙にホームステイプログラムの記事が載っており、ケアンズではホストファミリーが不足しているということを知ったからです。その時、ホームステイをしたいのに、できない学生がいることは残念だと思いましたが、私たちの家には、ホームステイで学生さんたちを受け入れる物理的・心理的なゆとりがありましたので、このプログラムに参加してみようと思いました。

ホームステイを始めてからは、受け入れた学生さんたちと、毎回素晴らしい体験ができ、素敵な思い出もたくさんできたので、あの時、ホームステイの受け入れを始めて良かったなと思っています。また、学生さんたちが私たちの文化や生活習慣を学ぶのと同様に、私たちも、学生さんたちから日本の文化や生活習慣の違いなどを学ぶことができましたので、とてもいい経験をさせてもらったと思っています。

ホームステイとは、私たち家族と学生さんたちが、日常生活を一緒に過ごし、共に楽しく生活を送りながら、お互い高め合い、安全で快適で楽しい環境を提供することであると感じています。

Our experience with Kougemachi students

I have very vivid and fond memories of Aoi, Emiri and Hina - they always had a big smile and a hug for us and were always keen to try different things such as food; activities and cooking. They were always laughing and wanting to help us with cooking and tidying up and had a great sense of fun and adventure. They were a pleasure to host and their parents and school should be very proud of them, especially as they were so young.



上毛町の生徒との思い出

愛生、笑里、日菜の3人をホームステイで受け入れて、楽しい思い出がたくさんできました。3人はいつも笑顔でハグをしてくれて、料理やアクティビティに非常に熱心に取り組んでいました。料理や片付けをするときは、いつもすすんで手伝おうとしてくれていたし、料理だけでなく、生活の中でのいろんなことに対して、積極的にチャレンジしようとしていました。3人を受け入れてとても良かったですし、ご両親や学校も、若くしてこのようなプログラムにチャレンジした彼女らを、非常に誇りに思っているんじゃないでしょうか。

こうげマンが行く!
どんど焼き

西吉富地区



今年も「どんど焼き」が町内各地で盛大に行われたよ。こうげマンは2月8日(日)に西吉富小学校グラウンドで行われた西吉富校区育成会主催のどんど焼きにおじゃましたよ。どんど焼きは育成会の行事として西吉富校区の皆さんと一緒に約40年前から行なわれているんだって。
子どもたちが地区を回って集めた、しめ縄やお札を、竹で組み上げられたやぐらの中に詰め、神主さんのお祓いを受けたあと、6年生の代表者が玉串を奉納し、火を移したよ。やぐらの周囲では竹のさおにおもち

やおいもをぶら下げて楽しそうに焼いて食べていたよ。
こうげマンも「九州で一番輝く町の宣伝隊長として今年も元気でがんばれますように」と、どんどの神様にお祈りしたんだよ。



みんなはどんどの神様に何をお祈りしたのかな?



ハツ繁そらちゃん たっちゃんとケンカをしないようにしたいです。
矢野なつみちゃん 中学生になるからしっかり勉強したいです。

イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん